

【2018年11月版】

## 1 「現場制約事項」欄について

・平面図の標題の下に「現場制約事項」欄を設け、受注者への伝達や、発注者間での情報共有の徹底を図る。

平成		年度		工事	
番号	1/3	平面図		縮尺	1:100
(一)〇〇△△線					
〇〇市 〇〇~□□					
所長		課長		係長	
〇〇建設事務所					
設計会社		管理技術者			
		照査技術者			
測量会社		主任技術者			
調査会社		主任技術者			

平成 年 月 日 時点	
<b>現場制約事項</b>	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
有り    無し	
関係地権者等との調整事項 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し	
<p>【現場制約事項への記載例】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 〇〇埋蔵文化財包蔵地 (No. 〇〇~No. 〇〇)</li> <li>2 電気、ガス、上下水道等の地下埋設物 (No. 〇〇~No. 〇〇)</li> <li>3 保安林 (No. 〇〇~No. 〇〇)</li> <li>4 河川協議 (1級河川 〇〇川)</li> <li>5 土壌汚染対策法(3000m<sup>2</sup>以上の掘削・盛土)</li> <li>6 作業不可能時期(観光シーズン等)</li> </ol>	

## 2 記載する事項

- ・工事に伴い必要となる、関係法令の事前手続き・遵守事項、他事業者との事前調整事項などを記載
- ・現場説明事項・施工条件明示事項の「3 工事工程関係 (1) 現場の制約・条件」に記載する項目が該当